

セッションNo.	タイトル(日)	種類	言語	コンピーナ1名前	コンピーナ1大所属	コンピーナ2名前	コンピーナ2大所属
S1	感染症診断、温故知新	依頼型	日本語	黒田 誠	国立感染症研究所	柳原 克紀	長崎大学
S2	細菌と細胞のインタラクションとダイナミズム	依頼型	英語	阿部 章夫	北里大学		
S3	細菌の運動	依頼型	英語	宮田 真人	大阪市立大学	本間 道夫	名古屋大学
S4	薬剤耐性菌は制御できるか？	依頼型	日本語	石井 良和	東邦大学	五十君 静信	国立医薬品食品衛生研究所
S5	微生物の共生・共存戦略からあぶりだす”病原性”	依頼型	英語	杉本 千尋	北海道大学	山口 博之	北海道大学
S6	多彩なモデル生物を用いた先端的細菌学研究	依頼型	英語	中臺(鹿毛) 枝里子	大阪市立大学	新澤 直明	大阪大学
S7	ゲノム解析手法の最前線	混合型	日本語	大西 真	国立感染症研究所	津田 雅孝	東北大学
S8	微生物生態学会共催「微生物の生理学的多様性とそれを産み出した原動力」	依頼型	日本語	花田 智	国立産業技術総合研究所		
S9	細菌学から見えてくる系統地理学	依頼型	英語	岩本 朋忠	神戸市環境保健研究所	竹村 太地郎	長崎大学
WS1	サイトカインと生体防御のアップデート	依頼型	日本語	松崎 吾朗	琉球大学	清野 宏	東京大学
WS2	共創:微生物エコシステム構成原理	依頼型	日本語	丸山 史人	京都大学	小椋 義俊	九州大学
WS3	Blessing in disguise 失うことによって得るもの	混合型	日本語	関崎 勉	東京大学	間世田 英明	徳島大学
WS4	侵襲性細菌感染症 一原因菌ごとの現状と今後取り組むべき共通の課題ー	依頼型	日本語	石和田 稔彦	千葉大学	秋山 徹	国立国際医療研究センター研究所
WS5	ワクチンをつくる	混合型	日本語	明田 幸宏	大阪大学		
WS6	教育セミナー:論文作成に役立つ統計解析のいろは	依頼型	日本語	矢原 耕史	久留米大学		
WS7	事例に学ぶ細菌学	依頼型	日本語	甲斐 明美	東京都健康安全研究センター	山崎 伸二	大阪府立大学
WS8	バクテリア細胞増殖プロセス研究の最前線	依頼型	日本語	塩見 大輔	立教大学	末次 正幸	立教大学
WS9	短鎖脂肪酸研究の新展開	依頼型	日本語・英語	落合 邦康	日本大学	桑原 厚和	静岡大学
WS10	めざせ！細菌学の★2016	公募型	日本語	後藤 恭宏	宮崎大学	久留島 潤	群馬大学
WS11	腸内フローラによる生体恒常性維持とその破綻	依頼型	日本語	長谷 耕二	慶應義塾大学	竹田 潔	大阪大学
WS12	細菌由来メンブランヴェシクル研究、基礎と応用	混合型	日本語	尾花 望	筑波大学	中尾 龍馬	国立感染症研究所
WS13	Bacteria meet Viral Infection	混合型	日本語	岡本 成史	金沢大学	川端 重忠	大阪大学
WS14	実験動物マウスの細菌感染症フロンタイン	依頼型	日本語	池 郁生	理化学研究所		
WS15	結核・抗酸菌症に関する最近のprovocativeな研究	混合型	日本語	松本 壮吉	新潟大学	阿戸 学	国立感染症研究所
WS16	バイオフィルム感染症におけるパーシスタンス現象の解明と対策	混合型	日本語	常田 聡	早稲田大学	村上 圭史	徳島大学
WS17	植物関連細菌の菌体内/菌細胞間情報伝達機構と宿主植物への感染性	依頼型	日本語	曳地 康史	高知大学		
WS18	常在菌と病原菌の狭間	混合型		菊池 賢			
WS19	薬剤耐性の基礎研究	混合型	日本語	富田 治芳	群馬大学	柴山 恵吾	国立感染症研究所
WS20	インタラクションの理解による真菌症治療の展望	混合型	日本語	金子 幸弘	大阪市立大学	中山 浩伸	鈴鹿医療科学大学
WS21	細菌病原性の分子機序研究の最前線	混合型	日本語	藤永 由佳子	金沢大学	高屋 明子	千葉大学
WS22	ファージ・ルネッサンス ～ファージ発見から100年たった今～	依頼型	日本語	内山 淳平	麻布大学	大塚 裕一	獨協医科大学
WS23	マイクロブトランスファー: 身の回りの環境に潜む病原細菌の生態dèjà vuと健康リスク	混合型	日本語	田村 豊	酪農学園大学	森川 正章	北海道大学